

【図 1】

若年層におけるニート・失業者の状況

【15歳から34歳までの若年層】

横浜市内

**945,958人**

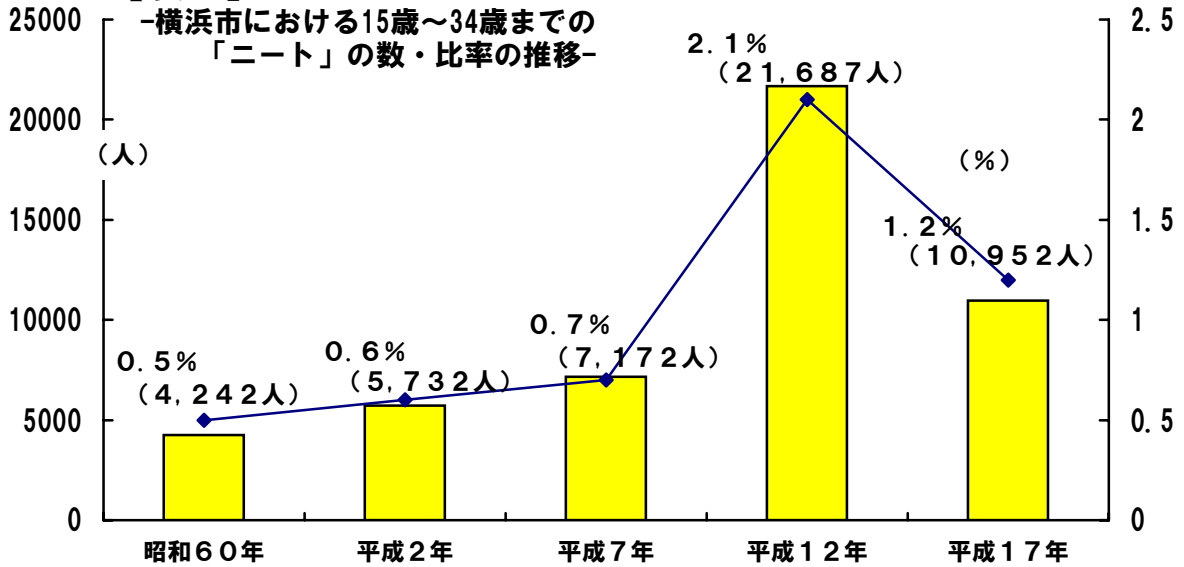
【ニート状態にある若者】

**10,952人** (平成17年)

平成12年同調査では、21,687人となっており、5年間で約半数減少している。

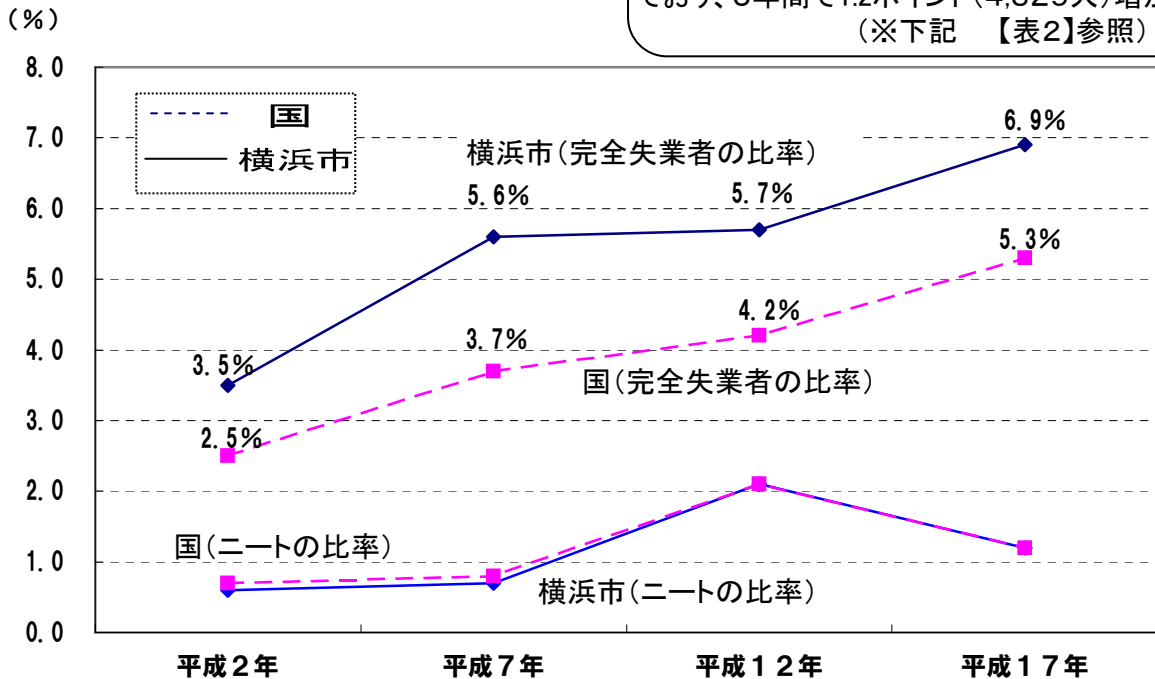
(※下記【表1】参照)

【表1】



【表2】

国・市における15歳～34歳までの「ニート」及び失業者の比率の推移



【若年完全失業者】

**41,881人** (平成17年)

平成12年同調査では、5.7%(37,552人)となっており、5年間で1.2ポイント(4,329人)増加。

(※下記【表2】参照)

<平成19年3月横浜市青少年自立支援研究会提言／平成17年国勢調査 より>